

AA

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2003-040009

(43)Date of publication of application : 13.02.2003

(51)Int. Cl. B60N 2/30

B60N 2/06

(21)Application number : 2001-230812 (71)Applicant : TACHI S CO LTD

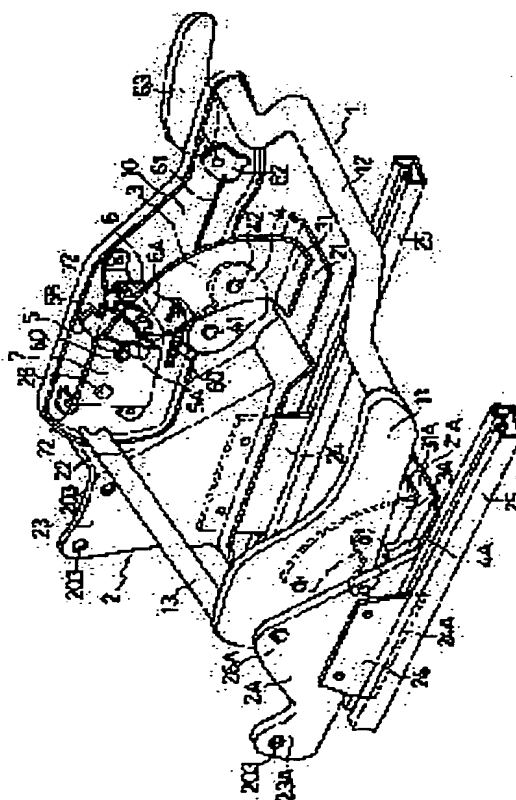
(22)Date of filing : 31.07.2001 (72)Inventor : KANDA KENJI

(54) SEAT FOR VEHICLE PROVIDED WITH TIP-UP MECHANISM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To improve the quality of appearance in, in particular, a tip-up condition in a seat for a vehicle provided with a tip-up mechanism.

SOLUTION: A cushion frame 1 arranged in a seat cushion is pivoted so as to turn freely in the vertical direction on an inner side of a base bracket 2 integral with a movable rail of a slide rail, and the tip-up mechanism composed of a link plate A 3, a link plate B 4, a latch plate 5, and a lock plate 6 is mounted on an inner side of the cushion frame 1.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's
decision of rejection]

[Kind of final disposal of
application other than the
examiner's decision of rejection
or application converted
registration]

[Date of final disposal for
application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against
examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal
against examiner's decision of
rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998, 2003 Japan Patent Office

402

審査請求 未請求 請求項の数 2

(2/全 5頁)
(43)公開日 平成15年(2003) 2月13日(51) Int. Cl.⁷
B 60 N 2/30
2/06 識別記号F I
B60N 2/30
2/06

(21)特願2001-230812

(22)出願平13年(2001) 7月31日

(71)出 願 人 株式会社タチエス
(72)発 明 者 神田 健司東京都昭島市松原町 3 丁目 3 番 7 号
東京都昭島市松原町 3 丁目 2 番 1 2 号 株式会社タチエス内

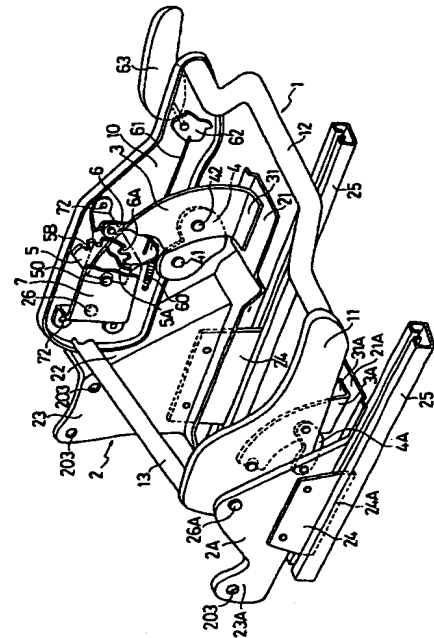
『続きあり』

【発明の名称】 チップアップ機構付の車両用シート

(57) 【要約】

【目的】 チップアップ機構付車両用シートにおいて、特にチップアップ状態における外観品質を向上させることである。

【構成】 スライドレールの可動レールと一体のベースブラケット (2) の内側に、シートクッション内に配設されるクッションフレーム (1) を上下方向に回転自在に枢着し、該クッションフレーム (1) の内側に、リンクプレート A (3)、リンクプレート B (4)、ラッチプレート (5)、ロックプレート (6) などからなるチップアップ機構を装着したことを特徴とする。



【発明の属する技術分野】

本発明はチップアップ機構を備えた車両用シートに関する。

【発明が解決しようとする課題】

以上の従来品は、例えば、特開平 3-235729 号公報に開示されているように、シートを前後方向にスライドさせる可動レール側に、チップアップ機構を設けている。

従って、シートクッションを跳上げた際（チップアップさせた際）に、チップアップ機構が外部から視覚されないように、カバー等で被覆している。

そのため、外観処理に工数を要するばかりか、可動レール側にチップアップ機構を設けているため、可動レールと一体でチップアップ機構を装着した脚部が大型化してシートの外観品質が損なわれる不具合があった。

そこで、本発明は斯様な従来品における不具合を解消することを目的とする。

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 左右一対のスライドレールにおける可動レール側に固定して前部側にシートクッション、後部側にシートバックを取付けるベースブラケットと、この左右一対のベースブラケットに後部を上下方向に回転自在に枢着するシートクッションのクッションフレームと、該クッションフレームの内側に設けてクッションフレームに対して回転自在に軸着した固定軸に一端を固定するリンクプレート A と、このリンクプレート A と前記ベースブラケットとを回転自在に枢着するリンクプレート B と、前記リンクプレート A と共に固定シャフトに一体に固着したラッチプレートと、前記クッションフレームに揺動自在に枢着し前記ラッチプレートに係合して係合方向にばねによって付勢されているロックプレートと、該ロックプレートに取付けてロックプレートのラッチプレートに対する係合状態を解除させる操作レバーと、を有するチップアップ機構付の車両用シート。

【請求項2】 前記クッションフレームにはシートの通常使用状態に、前記リンクプレート下端が支持される支持部を設けてなる請求項1記載のチップアップ機構付の車両用シート。

【書誌事項の続き】

【テーマコード（参考）】

3B087

【Fターム（参考）】

3B087 BA02 BB02 CA02 CA16 DA09 DE10

【図面の簡単な説明】

【図1】 要部の部分切欠斜視図である。

【図2】 要部の分解斜視図である。

【図3】 シートクッションの使用状態における要部の部分切欠側面図である。

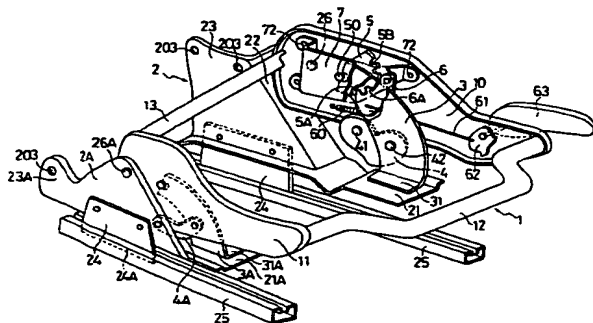
【図4】 シートクッションをチップアップした状態の要部の部分切欠側面図である。

【図5】 シートクッションの動きを示す説明図である。

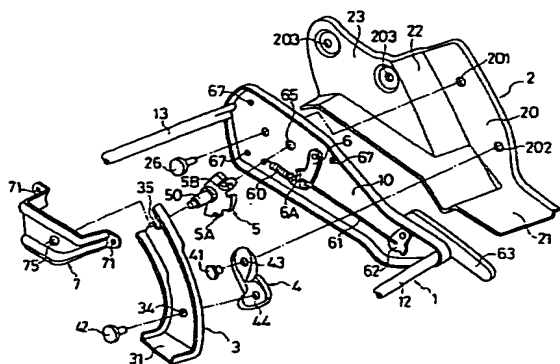
【符号の説明】

- 1 クッションフレーム
- 2 ベースブラケット
- 3 リンクプレートA
- 4 リンクプレートB
- 5 ラッチプレート
- 6 ロックプレート
- SC シートクッション
- 63 操作レバー

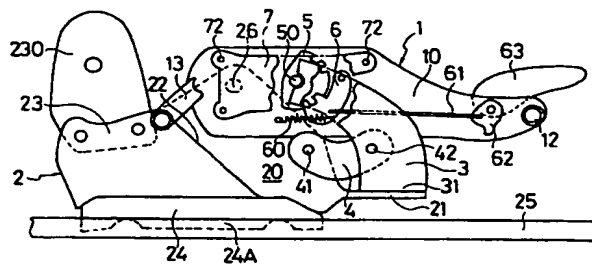
【図1】



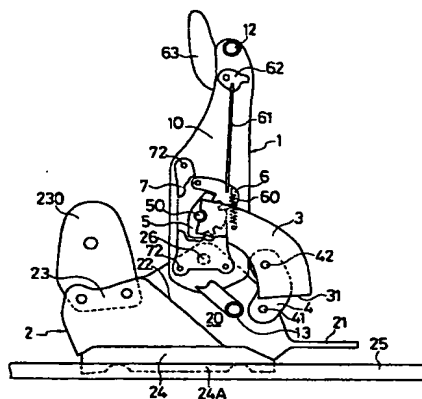
【図2】



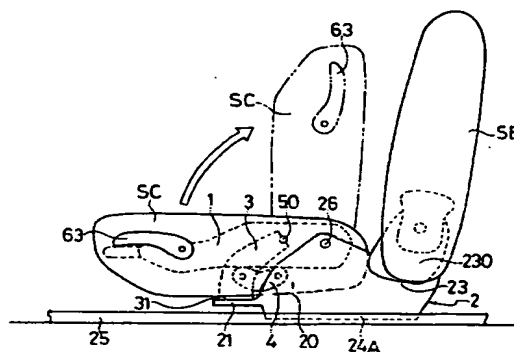
【図3】



【図4】



【図5】



REST AVAILABLE COPY